

取組2「市民との協働プロジェクトの推進」

1 協働プロジェクト推進の経過

市では、「市民と協働のまちづくりを進めよう」をスローガンに、町内会・自治会などと連携し、防災・安心地域委員会を始めとした様々な分野で協働の取組を推進している。

協働による取組は、町内会・自治会などとの連携のほか、職員自ら地域に出向き市民と一緒に事業を実施するなど、地域の課題解決に向けた新たな手法として一翼を担っている。

また、平成23年3月に策定した後期基本計画においても、「市民参加の推進」を掲げ、今後も「市民と協働のまちづくり」を推進していく。

2 協働による主な取組

(1) 職員が自ら参加し活動している組織

ア 地域コミュニティ応援隊

(ア) 活動内容…防災・安心地域委員会の活動を側面的に支援する目的で、平成20年度に設置された職員ボランティア組織

(イ) 登録職員数

地区	20年度	21年度	22年度	23年度
東秋留地区	8人	8人	8人	8人
多西地区	8人	8人	8人	8人
西秋留地区	7人	7人	7人	7人
増戸地区	7人	7人	8人	8人
五日市地区	8人	8人	7人	7人
戸倉地区	7人	7人	7人	7人
小宮地区	8人	7人	8人	8人
合計	53人	52人	53人	53人

(ウ) 活動実績

地区	20年度	21年度	22年度
東秋留地区	2回	2回	5回
多西地区	2回	6回	5回
西秋留地区	1回	5回	6回
増戸地区	2回	7回	8回
五日市地区	2回	2回	2回
戸倉地区	3回	7回	2回
小宮地区	2回	5回	8回
合計	14回	34回	36回

(エ) 平成23年度・平成24年度の実施計画

防災・安心地域委員会の活動である防災体制のあり方の検討、避難所体制の確立に向けた整備、防災訓練や研修の実施などに対して、引き続き側面的な支援をしていく。

イ 森林サポートレンジャーあきる野

- (ア) 活動内容…地域住民と連携した森づくりを進めるため、平成22年度に設置された職員ボランティア組織
- (イ) 登録職員数…60人（平成23年6月末現在）
- (ウ) 活動実績…10回の景観整備・尾根道整備などに延べ138人が参加
- (エ) 平成23年度・平成24年度の実施計画
各町内会・自治会が行う尾根道の補修、景観の向上等の森づくり事業や各種の森づくりイベントなどの支援を行う。また、地域と協働の森づくりの活動を更に充実させるため、市民や企業、団体を対象に、森林サポートレンジャーあきる野のメンバーの参加を呼びかけ、組織の充実を図る。（5月15日号の広報で募集し、すでに12人が登録した。）

ウ 地域産業活性化応援隊

- (ア) 活動内容…各活性化委員会（秋川駅北口地区産業活性化戦略委員会、五日市活性化戦略委員会及び養沢活性化委員会）からの要請に基づき、平成23年度に設置された活性化施策、各種イベントなどの支援や会議へ参加する職員ボランティア組織
- (イ) 登録職員数…36人（平成23年6月末現在）
〔内訳〕 秋川駅北口地区産業活性化戦略委員会10人
五日市活性化戦略委員会15人
養沢活性化委員会11人
- (ウ) 活動実績…養沢活性化委員会で、6月11日に果樹・景観整備のための草刈りを実施（秋川駅北口地区産業活性化戦略委員会及び五日市活性化戦略委員会は、6月末現在で活動実績はない。）
- (エ) 平成23年度・平成24年度の実施計画
各活性化委員会からの要請に応じて、会議の出席や地域の活性化を図るイベントなどの支援を行う。

(2) 新たな協働の取組

地域防災リーダー

ア 登録要件

町内会・自治会の役員経験者、消防団OB、消防職員、警察職員、防災士などで、地域の町内会・自治会の推薦を受け、自ら防災リーダーとして活動できる市民（定員170人）

イ 主な活動内容

- ・ 防災リーダーに対する専門的な講習の実施
- ・ 消防署、消防団との連携体制の確立
- ・ 平常時に地域の自主防災組織を通じた、住民への訓練や講習で習得した技術の普及
- ・ 災害時の、消火、救出救護、避難誘導、避難所運営活動、避難状況の把握、消防署や消防団との情報共有

ウ 平成23年度の実績計画

内容	日程
広報あきる野7月1日号にて募集	7月1日号（発行済み）
第1回講習 講演会（秋川ふれあいセンター）	7月24日（日）
第2回講習 東京消防庁による講演	未定
第3回及び第4回講習 ・立川防災館での研修 ・市役所内でのD I G研修※	未定
第5回講習 講演会「リーダーの役割について」	10月末
総合防災訓練にて防災リーダーの紹介（予定）	11月20日（日）

※D I G研修…地図を使って、グループで討議の中で、まちの構造や特徴を確認しながら、地図上に書き加え、災害時の対策を検討し導き出すもの。